

平成30年度 自己評価書

学校名	和歌山市立 日進 中学校
校長氏名	西 脇 仁
作成日	平成 31年 3月 1日

1 教育目標

みがきあい 真剣に生きる ～自主・自立の気概、ねばり強い意志、豊かな心～

2 本年度の取組についての評価

	確かな学力の向上	豊かな心の育成	健やかな体の育成	地域とともにある学校
指標	○生徒指導(規範意識向上)と学習環境づくり ○学力の確かな定着 ○指導方法等の授業工夫改善	○人権教育(同和問題を含む)の徹底 ○道徳教育の充実 ○いじめ未然防止・不登校対策 ○行事・体験で豊かな心の育成 ○仲間づくりの徹底	○基本的生活習慣の確立 ○体力の向上 ○情報モラルの充実 ○危機管理能力の向上	○地域・諸団体との連携充実 ○関係機関・学校間連携推進 ○地域人材活用・資源活用の推進
重点目標【P】	・長期休業中に補充学習として、学習内容等で生徒からの質問等を受ける期間を設定。 ・言語活動を取り入れた授業を工夫し推進。 ・生徒への学習できる部屋を確保し、個別の指導に取り組む。	・「いじめ」に係る教材を活用し、アンケートの実施 ・生徒会活動の「あいさつ運動」「清掃活動」「校内花壇の花植え」などの継続。 ・「やすらぎを感じられる曲のBGMを休憩時間等に流し、落ち着いた学習環境づくりと生徒のゆたかな心を育てる。	・毎朝の校門での登校・あいさつ指導の継続を行う。 ・下校指導と交通安全の呼びかけ継続を行う。 ・体育授業の充実と体育部活動の推進を行う。 ・情報モラル教室を実施。 ・施設・整備の確認作業の徹底。	・保護者、地域、関係機関等の方々に開放し、生徒の学習活動等の公開。 ・小学校教員への英語授業公開。 ・子ども会活動等への積極的参加。 ・部活動大会成績の公表、地域への広報と生徒への意欲の向上。
取組の状況【D】	・補助的な学習は実施できた。 ・言語活動国語教育も進められた。しかし教員人事がすべてであるので、さらに推進できるよう取り組みたい。 ・個別学習できる部屋の確保は施設の関係上難しかった。	・学期に一度づつのいじめアンケートの実施と案件についての個別懇談の実施ができている。 ・生徒会を中心とした各種取り組みも功を奏している。 ・柔らかな心を育てるBGMの効果は良いと思われる。次年度持つていきたい。	・生徒指導担当を中心に、朝夕の校門での各種指導が功を奏し規範規律も向上した。 ・体育部活動性以外の体力向上には繋がっていない。 ・関係機関を連携を取り実施、生徒の意識は確実に向上していると思われる。 ・施設整備推進の取組最中である。	・地域や小学校への学校公開や広報活動はうまく進められている。 ・地域子ども会活動への積極的な参加も進められている。 ・全教職員の意識が向上していくためさらに取り組みを進めたい。 ・体育部・文化部などの活動向上をさらに推進したい。
取組の成果と課題(評価結果)	・長期休業期間中、部活動の顧問が補充学習に積極的に関わり、生徒も意欲的に学習に取り組んでいた。 ・教科の特性を生かしながら言語活動を取り入れた授業をさらに工夫する必要がある。 ・生徒と教員の取り組みが継続できるよう考えていきたい。	・「いじめ」教材の活用は、学級等での仲間づくり意識の向上につながった。 ・生徒会活動の「あいさつ運動」「清掃活動」「校内花壇の花植え」は、学校全体の教育活動の活性化になっている。 ・BGMは生徒の心を安らぐ環境づくりの一助となった。	・猛暑の夏、寒風の冬も一年を通して校門指導を継続できた。担当教員には感謝している。 ・関係機関だけでなく、地域の人材を活用し危機管理(交通事故等)能力を向上させる取り組みを進めたい。	・小学校、子ども会との連携はスムーズに進めることはできた。さらに生徒理解等についても交流を一層深めることが必要である。 ・学校行事等への地域の参加については十分はなかったことから、広報等の在り方を工夫改善する必要がある。
改善方法【A】	・教科指導方法の在り方を改善することにより、生徒の学習意欲を高めることを意識づけ、教員が切磋琢磨できる研修の機会を多く設定したい。 ・学習意欲がない生徒への助言や説諭を行い、意欲向上につなげる個別指導方法を研究したい。 ・家庭学習がうまく機能できるように取り組みたい。	・人権・同和教育推進のため、地域と共同し、内容・方法を工夫し改善を図りながら進めたい。 ・「道徳の時間」の授業の在り方について、研修を深め授業力を向上を図る。 ・「いじめ」根絶の推進を図り、より具体的な指導を行いたい。	・の規範意識や基本的生活習慣の確立のため、具体的指導として「時礼整感」を設定し推進したい。 ・キャリア教育のさらなる推進。 ・学校外活動(修学旅行等)での社会規範意識と行動向上を推進したい。	・学校行事等への保護者の参加協力を積極的に進めたい。 ・生徒の地域の活動への参加を積極的に進めたい。 ・PTA活動や教育講演会等の広報を充実させ、在り方を工夫したい。

3 その他の課題

- 学力の向上は、各種研修を基に進めたい。
- 全国・県実施のいわゆる学力テストにおいて、過去問題や予想される問題を日進中独自で作成し、数多く実施させたい。
- 人権・同和問題、とりわけ差別問題解決に向け、地域とともに取組を進めたい。
- 社会規範向上・基本的生活習慣の確立を推し進め、生きる力を取得できる学校運営に取り組む。
- いじめ根絶、不登校生徒の減少並びに解決を進めたい。